

屋久島町立 金岳小・金岳中学校

金岳だより

平成二十九年 十月 十日 発行

校長

九月二十四日(日)に金岳小中学校・島民合同大運動会が開催されました。あいにくの天候により予定した種目全てを終了することはできませんでしたが、それでも皆様の御協力により、地域と一体となった合同大運動会を盛大に実施することができました。たくさんの方の御来賓の皆様・地域の皆様に支えられている本校の教育活動の様子が、校庭や雨のため途中会場を変更して開催された体育館などの至る所で見受けられた実り多い運動会だったように思います。本当にありがとうございます。

「燃える 輝け えらぶっ子」限界まで全力疾走」の運動会スローガンのもと、本校児童生徒十一名が競技・演技・応援・係に全力で取り組みんでくれました。開会式では、「楽しい・全力・助け合う」運動会をめざし、思い出に残る運動会を創り上げてほしいという話をさせていただきました。その願い通り、あらゆる場面で、自分たちの運動会を全力で盛り上げていこうとする子どもたちの姿に感動の連続でした。閉会式の結果発表を聞く子どもたちのまなざしが、今でも鮮やかに思い出されます。

また、盛大に運動会を終えることができた陰には、島民の皆様・PTAの皆様の支えがありました。ことに、心から感謝申し上げます。特に天候が目まぐるしく変化する中、プログラムの変更を余儀なくさせられる場面が何度も見られました。その都度、校区役員の皆様を中心に学校職員と連携し、的確に対応・協力していただきました。プログラム変更での協議では、「自分たちの競技は削っていいから、まず子どもたちの種目を第一に優先してほしい。」という声が何度も聞かれました。島民の皆様の優しさや決断力のすばらしさに、一つの事を成し遂げるために大切にしなければならぬことについて深く考える貴重な体験となりました。

さて、運動会が終わると本年度も折り返し点となり、教育活動がますます充実する季節を迎えます。そのような中、平成三十年度末小学校新校舎落成に向け、プレハブ校舎が完成しました。いよいよ十月中旬にはプレハブ校舎での授業が開始します。昭和五十五年七月の落成以来、平成三年の体育館落成や平成二十七年の新岳噴火など、子どもたちと共にそれぞれの時代時代を見守ってきた現校舎とも別れの時を迎えます。これまで苦楽を共にした学舎からのプレハブ校舎への移転には、一抹のさびしさを禁じませんが、与えられた環境の中で、子どもたちの学力向上をはじめ、学校生活での楽しい思い出作りを全職員一丸となり、全力で支えてまいりたいと考えております。どうぞ、今後とも引き続き、本校学校教育への御理解と御支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

盛り上がった

小中・島民合同大運動会



本年度は仮設校舎建築に伴い、少し窮屈なグラウンドでの運動会となりました。当日は今にも雨が降りそうな曇り空に、六時の運動会実施を知らせる花火の快音が鳴り響きました。朝早くからたくさんの方々が、島民の方々に御来場いただき、赤組団

長、白組団長を先頭に堂々とした入場行進が行われました。開会式では、中学二年生の準備運動、小学五年生の指揮による「若い力」の元気な歌声、そして赤白の団長さんと島民代表による選手宣誓がグラウンドに響き渡りました。まずは幼児学級、小・中学生によるかけっこ・短距離走が行われ、全力疾走する姿に観客から大きな拍手が送られていました。九月よりほぼ毎日練習して



きた全児童生徒による集団演技「エイサー」では、やや小雨混じりの中での演技となりましたが、練習の成果を十二分に発揮し見事な舞を披露することができました。また放課後と毎日練習を重ねてきた全校応援は体育館での実施となりました。三年生においては、短い練習期間を有効に行うため、夏休みか

ら準備に取りかかり、その成果が小学一年生から中学三年生までの全員の息が見事にそろった演舞にしっかりと表れており、見応えのある応援に会場からは大きな拍手喝采をいただきました。



夜体育館で練習した家庭教育学級のフォークダンスに、島民の方々の趣向をこらした種目にと、笑いあり、歓声ありといずれもとても楽しむことができました。赤組優勝という結果で幕を閉じることとなりましたが、暑い中この日に向けて日々練習に取り組んだ児童生徒には、雨で全部実施できなかった残念な気持ちと、練習のすべてをやりきった達成感・充実感を味わった大運動会となりました。



校内研究授業

金岳小・中学校では、児童生徒の学力向上をめざし、一人一研究授業を推進し、全職員で参



観・授業研究をする取組を実践しています。本年度は、来年度より小中学校において教科化が順次スタートする「道徳科」と極少人数における授業改善をテーマに研修・研鑽に取り組んでいます。前回の七月六日(木)に実施した第一回研究授業の成果と課題を受け、二回目となる十月二十六日(木)に、屋久島町教育委員会の指導主事に御来校いただき、研修をさらに深めました。今回は小学校では五年生の道徳の研究授業を、中学校では英語の研究授業を実施しました。授業提供者の二人は、この日のために一か月程前より準備に取りかかり、授業を細かく計画(授業の細案)用意しました。またその計画についても、全職員でいろいろ議論を重ね、研究授業当日にベストな授業を実践できるよう改善等を加えてきました。今回も前回同様授業参観後に、職員による研究討議がなされ、指導主事より、金岳小・中学校の研修に対してお褒めの言葉もいただきました。今回の研修を受けて、十月末に行われる中学校道徳、十一月には小・中学校の連携を図る国語の授業と校内研究授業が続きます。また中学校では、十一月の道徳に向けて、中学校職員全員で道徳の授業の実践研修に取り組んでいます。児童生徒の学力向上に向けて、全教諭一致団結して取り組んでいます。



用務員

先生

十月二日より新たに用務員として、さんが職員に加わりました。他の職員と同様よろしくお願ひします。



児童生徒のみなさん、先生方が気持ちよく学校で生活を送ることができるよう一杯努めてまいります。保護者・島民のみなさん半年間よろしくお願ひします。

敬老祝賀会



九月三十日(土)は、台風のため延期されていた敬老祝賀会がありました。真っ青に澄んだ秋空のもと、午前中は口永良部島内外に在住されているおじいちゃん、おばあちゃんとグラウンドゴルフ大会を行いました。児童生徒たちも慣

れないスッテックとボールで健闘しました。いずれのおじいちゃんやおばあちゃんは、なかなかの腕達者で、またとても御元気でした。午後からは、公民館で祝賀会が行われました。「しゃしゃんぼう」の方々が中心となって準備してくださいました。豪華な食事をいただき、児童生徒たちは、おじいちゃんおばあちゃんへの尊敬と敬愛の気持ちを込めて二曲元氣よく歌い、祝賀会を盛り上げました。また、金峯神社奉納祭で披露した「日の本踊り」や「棒踊り」も演じることがなりましたが、上手に舞い拍手喝采となりました。



十五夜行事



九月十五日(木)は、十五夜行事が行われました。風がやや肌寒く感じる程でしたが、満月が雲の合間より顔を出す頃、消防署車庫前において、十五夜恒例の綱引き大会と相撲大会が行われました。

子どもチーム対教師チームや地区対抗など様々なチームに分かれ、夢中で綱を引き合いました。本年度も唄者の、さんに前田地区の十五夜の歌を披露していただき、子どもたちも一緒に口ずさみながらかけ声に合わせての綱引きとなりました。

続いて、その綱を用いて土俵を作り相撲大会が行われました。まずは子ども同士との対戦が行われ、大学生や先生に挑戦する中学生など様々な対戦が行われました。その後は腕相撲大会となり、相撲とは異なった結果に、終始声援と笑いにあふれた満月の夜となりました。



「地域が育む『かごしまの教育』

県民週間」のお知らせ

十一月一日(水)～七日(火)は、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」となっています。この一週間を中心に保護者の方々はもちろんのこと、多くの地域の方々や学校に出向いて、児童生徒の様子や学校の教育活動を見ていただき、県民全体で「かごしまの教育」のあり方について関心を高めてもらうことを目的に行われています。金岳小・中学校では、この期間中九時より十五時までの授業参観や学習発表会を実施します。多くの方々はこの機会にぜひ学校に向いていただき、児童生徒の頑張る姿と笑顔を見て、声をかけていただけたらと思います。多数の皆様のお来場をお待ちしております。

受賞おめでとう

屋久島町理科作品審査会

【理科に関する研究記録 特選】

中学二年 口永良部島の水の違い

受賞おめでとう

屋久島町作文審査会

【特選】

中学二年 「私の大好きな島へ」

【入選】

小学一年 「できたよ」

小学二年 「ハワイアンズに 行ったよ」

小学三年 「自ぜんがいっぱいの 口のえらぶ島」

小学五年 「戦争について」

「繋げる」

受賞おめでとう

熊毛地区図画作品展

【入選】

小学二年 「船」

中学一年 「港からの風景」

中学二年 「新しい船」

中学二年 「木もれびの道」

中学二年 「神社」

中学三年 「双葉丸」

金岳小・中学校 学習発表会

日時 十一月二日(木)
時間 十三時四十五分～十六時
場所 本校体育館

※ ステージ発表、学習作品展示等があります。

「知覧・青春」



来る十二月十五日(金)、劇団道化を迎え、金岳小・中学校体育館にて芸術鑑賞教室を開催予定です。島民の方々は、無料で鑑賞できます。多くの方の御来場をお待ちしております。

十月・十一月前半の主な行事予定

十月	十一月
八日(日)	一日(水)
九日(月)	二日(木)
十日(火)	三日(金)
十一日(水)	四日(土)
十二日(木)	五日(日)
十三日(金)	六日(月)
十四日(土)	七日(火)
十五日(日)	八日(水)
十六日(月)	九日(木)
十七日(火)	十日(金)
十八日(水)	十一日(土)
十九日(木)	十二日(日)
二十日(金)	十三日(月)
二十一日(土)	十四日(火)
二十二日(日)	十五日(水)
二十三日(月)	十六日(木)
二十四日(火)	十七日(金)
二十五日(水)	十八日(土)
二十六日(木)	十九日(日)
二十七日(金)	二十日(月)
二十八日(土)	二十一日(火)
二十九日(日)	二十二日(水)
三十日(月)	二十三日(木)
三十一日(火)	二十四日(金)